



インスピレーションになる

Rotary



国際ロータリー第2610地区

南砺ロータリークラブ

クラブ会報

なんと

NO. 2441

URL <http://www.nanto-rc.jp>

E-mail [office@nanto-rc.jp](mailto:office@nanto-rc.jp)



例会日/火曜日 12:30点鐘 例会場/富山銀行福光支店4階 ◆事務局/富山県南砺市福光7336-4 ぶくみつ光房内 ☎ 0763-53-1333 FAX 53-1334



撮影 写真同好会 山田清志会員

ベルモンタ出発!

のか、優勝インタビューで次のように語っております。

“子供たちの物心がついたところに、自分はどん底にいて、ゴルフは痛いもの、苦しいものという姿しか見せられなかった。ゴルフは素晴らしいもの、楽しいものという後ろ姿を、どうしても見せてやりたかった。さらに“僕はあきらめない。あきらめないでやる事しか、道は開けない” 家族に対する強い思いと、自分に対する強い責任感が奇跡を起こしたようです。

◆幹事報告 久恵龍三幹事

- ① G事務所より、「2019-20年度地区補助金申請書と2018-19報告書において」の案内
  - ② G事務所より、「ロータリーデー2570 フェスタ2019」のご案内
  - ③ 氷見RC、新湊中央RCより例会変更の案内 以上受領。
- ※規定審議会 4/14~18 117件の案件審議 46案決議した。(HPを参照して下さい)

◆委員会報告

- RA委員会 北島芳信委員長
  - ・南砺RAC例会開催  
5/13 (月) 午後7時 福光会館2階会議室 カレド君が講師となり話をします。メーキャップを兼ねてどうぞ!
  - ・金沢東RAC次年度RA地区代表選出クラブより  
5/20 (月) RAC地区大会案内
- 社会奉仕委員会 古瀬喜八郎委員長
  - ・5/14 朝6時から下刈り・オミナエシの植苗。7時より朝食(自遊の森レストラン) 尚、スタッフジャンパー着用、シャベル、手袋、長靴等準備して来て下さい。

◆幸運の席 木村伊徳君

★ニッコポックス 4/23 榊 祐人委員長

小西勝君(東となみRC) 4月11日開催の「東となみRC40周年記念祝賀会」に会長の岩木さん、幹事の久恵さんに御出席いただき有難うございました。おかげ様で無事終了致しました。(実行委員長 小西 勝) 又、過日、金沢東の茶屋「八しげ」へのお誘いでは大変楽しい一夜でした。荒井さんやお話の渡邊さんに感謝しております。

岩木君 21日(日)福光春季祭礼お神輿巡行、無事終了致しました。ご声援有難うございました。(版画は尾山外蒼治氏作)

石崎和君 春祭り、岩木会長ご苦勞様でした。

川合君 地区協議会でみっちり聞いてきました。

荒井君 川合会長エレクト地区研修協議会の報告、重ねてお疲れ様です。小西勝様 本日はようこそいらっしゃいました。

岡部君 同期のG補佐だった小西様ようこそ。土曜は尼崎の源流セミナーで荒井様に大変お世話になりました。日曜日は地区協議・研修会でした。いよいよ川合年度になりますね。

井沢君 地区協に参加して。村中米山地区委員長の情熱に感動しました。

北島君 地区協に参加して…。山田孝さんキヨミねえさん、有難うございました。

吉田君 川合さん卓話よろしくお願いします。

木本君 先日有難う。山田喜代美様、おいしかったです。

山田君 この連休は孫達はだれも来ないそうで、とうとうバーバは捨てられたと言うことで…。サイフも痛まないから、ま、いいか。お一人様、お気楽様としておきます。草むしりでもするか。

木勢君 ゴルフは、ハーフ4Iを出せるまでに回復して喜んでます。ゴルフ人生を楽しみたいと思います。

榊 君 あと1週間で平成も終わります。週末から10連休ということで、色々な会合が連休前に集中して行なわれます。田植えの準備やら柿の木の剪定やら、体がいくつあっても足りません。

中田君 本日早退いたします。

松本君 早退いたします。



第2501回例会 平成31年4月23日(火) 晴

- ◆点 鐘 12:30 岩木貴之会長
- ◆司 会 森 悦夫 SAA
- ◆ソング 『それでこそロータリー』
- ◆ビジター 小西 勝君(東となみRC)
- ◆会長の時間 岩木貴之会長



天皇陛下ご退位(平成31年4月30日)

今日は、先々週アメリカのジョージア州オーガスタで行われました、ゴルフの世界四大大会の一つである“ザ・マスターズトーナメント”から、優勝を遂げましたタイガーウッズについてお話ししたいと思います。なぜ今さらタイガーウッズを語るのかと言いますと、この優勝は奇跡の復活優勝と言われているからです。

タイガーウッズは、1975年12月30日アメリカ・カリフォルニア州で生まれ、本名はエルドリック・タイガー・ウッズといまして、タイガーはミドルネームであります。

1996年(20歳)スタンフォード大学を中退、プロに転向し、翌1997年初めてこの“ザ・マスターズ”に優勝しております。その後670週(約13年間)にわたり世界ランキング1位の座を守ってまいりました。その間、結婚や二児の子宝にも恵まれ、まさに王者の道を順風満帆に進んでおりましたが、2009年不倫スキャンダルが発覚し、転落の道へと風向きが変わってきました。この不倫スキャンダルでは、名乗りを上げた女性が、なんと120名近く居とも報道されております。中には売名行為で名を挙げた売れない芸能人も多数いたとされています。翌2010年7月には離婚が成立し、ちなみに、その時の離婚慰謝料が実に7億5千万ドル(日本円で約850億円)と言われており、世界のスポーツアスリートの中では、金額の第2位がプロバスケットボールのマイケルジョーダンの1億5千万ドルといわれていますので、この金額は21世紀中には破れることが無いだろうと言われております。その後、襖を果たすため一時謹慎をしまして、世界ランキング1位の座を陥落しますが、すぐさま返り咲きをしております。ただ不幸は重なり、2014年に腰の手術を行い、その後選手生命をかけて3年間で3度の手術を繰り返しました。2017年には自動車の運転中にアルコール中毒もしくは何らかの薬物中毒の容疑で警察に逮捕されましたが、検査の結果、鎮痛剤中毒ということで、最悪の事態は免れたようであります。そして2017年にはついに世界ランキング1199位という位置まで陥落しております。その後2018年の年間最終戦で久々の優勝を飾りましたが、世界中のプロゴルファーのすべて全員が、虎視眈々と優勝を狙っている、世界四大トーナメントで優勝できるとは、43歳と言う年齢、数々のスキャンダルや怪我・手術を考えると、多くの人が予想さえていませんでした。それが今回、見事な逆転で優勝を飾ることになったわけでありました。

では、この10年で天国と地獄を味わったタイガーウッズの勝利に対する執念モチベーションはどこからくるのか、その源は何な



先日行われた「地区研修協議会」について、松本ガバナーエレクトのお話をベースに報告致しますが、マーク・ダニエル・マロニー（会長エレクト）さんの映像もあります。2019-2020年度 第2610地区研修協議会のスライドです。

マーク・マロニー会長エレクトと松本ガバナーエレクトが握手している写真ですが、RI会長は、アラバマ州出身です。チキータロータリークラブ所属で、法律事務所社長です。

船藤さんと同級の1955年生まれで、25歳でロータリーに入会し、30歳でクラブ会長、34歳でガバナーを務めました。



【本人メッセージ】

おはようございます。サンディエゴへ、そして2019年ロータリー国際協議会へようこそお越し下さいました。

今週、私たち一人ひとりが始める旅、2019-20年度に向けて、また、2019-20年度とその先に共に歩いていく旅は、私たちが一緒に作るものです。

ロータリーのビジョン声明は次のように謳っています。「私たちロータリアンは、世界で地域社会で、そして、自分自身の中で持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指しています。

ロータリーを通じて、私たちは繋がります。ロータリーで私たちはお互いの時代を超え、深く意義ある形でお互いに繋がることが出来ます。ロータリーが無ければ出会うことがなかった人々、職業上の機会、私たちの支援を必要とする人たちとの繋がりをもたらしてくれます。

私たちは互いに、また、地域社会との繋がり、同じクラブの会員だけでなく私たち全員が属する世界的コミュニティの人たちと繋がっています。ロータリーでの体験の中核にあるのが、この繋がりです。それがあから、私たちはロータリーに入会し、ロータリーに留まるのです。ロータリーを成長させる方法も繋がりにあります。

そして、これが2019-2020年度のテーマです。「ロータリーは世界をつなぐ」。世界がかつてないほど分断されている今日、私たち全員を繋ぐのがロータリーです。比類のない基盤を有するロータリーを通じて、私たちは人類を素晴らしい多様性と繋がり、共通の目的を追求しながら末永く深い絆を作り出しましょう。

会長エレクトのメッセージの中で、繋がり（コネクト、コネクション）という言葉が何回も出てきていて、「ロータリー コネクト ワールド」という言葉が、強調されたメッセージでした。

ロータリーの目的は、「意義ある事業の基礎として、奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある」で、普遍的なものです。これを具体的に分かり易くしようと言うメッセージです。

ロータリーが、世界と会員に対してもたらしたい願いは「インパクト」です。ロータリーの目的を達成する戦略計画が「ビジョン」と言うことで、特別委員会が11月に内容を発表します。各クラブにおいて、どう言うビジョンを描くか明確にすることが必要であり、今後進めていきたい。

ビジョン達成の為の優先事項は、「より大きなインパクトを与える」「参加者の基盤を拡げる」「参加者の積極的な関わりを促す」「適応力を高める」の4つです。



1つ目は、当クラブの桜ヶ池での事業など、地域コミュニティにとってインパクトのある行事やプロジェクトを通じて地域にインパクトや刺激を与えることに繋がります。

私達は責任あるリーダーとして、世界の切実な課題を解決するために行動します

2つ目に、ロータリーアクトを会員とする話とは別に、インターアクトや家族をロータリーファミリーとして大切にしよう、ファミリーについて多く語られており、それにより基盤を拡げると言う意味に通じます。

3つ目に、ロータリーの全ての活動の中核に感じて欲しいことが、繋がり（コネクション）や絆を大切にすることが大事です。人々が互いに手を取り合って行動することがメッセージに表れており、「ロータリーが世界を繋ぐ」と非常に分かりやすいテーマになっております。ロータリーの推進と言うことで、世界を変える行動人としてロータリーを成長させるために、ファミリーの重要性が強調されています。皆が参加しやすくなるよう組織改革のことが述べられています。国連との協調について、RI会長から具体的な話があると聞いています。

参加者の輪を拡げる意味において、クラブ運営の工夫が必要です。退会者の数が増えており、憂いていることが語られていました。参加者が手を繋いで活動することで一体感を持ち、退会者の抑制することが基盤を拡げると言う意味です。

4つ目に、未来に適応すると言うことで、「アップルか、コダックか」の話があり、先進的な技術を持って登場しましたが、時代の求める変化にどう適応するかによって、アップルになるのかコダックになるのかが含まれています。変化を導くと言うことで、ビジョン（方向性）をどう伝えていくかと言う、時代に合わせ変化に対応した行動計画が必要です。その一つとして、インターネットの活用が戦略計画を建てる上で必要になると語られています。

松本会長エレクトの地区方針ですが、「一歩 前進しよう（ワンステップ アヘッド）」と言うシンプルな言葉で述べられました。地区の重点施策の1番目として、戦略計画（ビジョン、方向性）を作ろうと特別委員会が誕生しました。



2番目に、RLIへの参加を促すと言う点で、聴講型の講義ではなく、参加者が議論することでロータリーの活動を再認識する有意義なプログラムなので、新人もベテランも参加して欲しいものです。3番目に、あらゆる手続きでインターネットの活用と言うことですが、マイロータリーの推進を促しています。ガバナーマンスリーについても、速達性の点で電子媒体での配信が言われています。金沢RCの例ですが、色々な手続きをインターネットで行っており、会員の変遷や寄付の傾向などの統計を載せています。

南砺ロータリークラブとして、どんなクラブを目指すのかを示すことが大事で、方向性がキーワードになると思います。松本会長エレクトの地区方針をベースに、色々なイベントでインターアクトやロータリーアクトなどファミリーの参加を促すよう工夫していきたい。ファミリーがもう一つのキーワードになります。今後、南砺ロータリークラブの活性化や親睦について、工夫していきたいと思っておりますので宜しくお願いします。

(今回の会報担当・榊 祐人)

**本日のプログラム** 5月7日(火) 第2502回  
**青少年セミナー**  
 担当 青少年奉仕 石崎和三君

◆出席報告 吉田 実委員長

会員数	4月23日出席率	4月9日の修正
47	70.21% (欠14)	82.98% (欠8メーク8)

メキップ:井沢正生、大西正芳、木勢博文、北島芳信、税光信作、中田裕二、三吉外男、吉田実の諸君。

**次回の予定** 5月14日(火) 第2503回  
 《例会変更》早朝例会 6時:下刈りオミナエシの苗植付け  
 7時:例会、朝食 担当 社会奉仕 古瀬喜八郎君